



たかくらだより

R7年3月5日
No.25

北九州市立高蔵小学校校長 本庄 裕子
学校ホームページ <https://www.kita9.ed.jp/takakura-e>

【学校教育目標】「心身ともにたくましく、自立した子どもの育成」



6年生へ感謝を込めて「6年生を送る会」

3月4日(火)に「6年生を送る会」を行いました。お世話になった6年生へ感謝の気持ちを伝えようと、どの学年も準備を進め、心温まるとても素晴らしい集会となりました。6年生へのメッセージや思い出の言葉や写真は、これまでの6年生の活躍や優しさが思い出されました。6年生が最上級生として学校をリードし、下級生に優しくした行動は、良い手本となり下級生へ引き継がれます。5年生は、これからは自分たちが学校のリーダーとなっていくことを、自信をもって伝えていました。頼もしいです。

6年生は、あと10日で卒業式を迎えます。全校の思い出を胸に、晴れやかに卒業していくことでしょう。高蔵小を巣立ちゆく6年生の未来に、幸多いことを心より祈念いたします。



3年生 七輪体験

3年生は、社会科の学習で昔の暮らしを知るために七輪を使って火おこし体験を行いました。新聞紙から炭に火を移すのが大変でした。経験したことのある子はほとんどいないようで、うちわであおいで、炭に火を移すのですが、あおぎすぎてしまうグループもありました。上手に空気を送るあおぎ方がることが、少しわかったようです。地域の方のご協力もあり、なんとか火をおこすことができました。

七輪でお餅を焼いて食べました。みんな美味しそうに、笑顔で食べていました。



スポーツ集会

スポーツ委員会が、自分の体力を知り、寒さに負けない体力づくりを目的にスポーツ集会を行いました。障害走やたち跳び、バランスなど全5種目を行い、自分の記録を記入していきました。

昼休みに学年ごとに体育館で、しっかり運動しました。種目の中には、的あてやバケツボールとりもあり、ゲーム感覚で楽しめるものもあり、低学年の児童も大変楽しく活動していました。

今年度も各委員会が楽しい企画を考えました。



なかよしデー「さよならの会」

最後のなかよしデー「さよならの会」では、今年度の振り返りを行いました。子ども達の感想では、みんな協力したり、助け合ったりしてできたことが良かったと、話していました。中でも、「大縄発表会」に向けた取組が一番心に残っているようでした。みんなで声をかけ合いながら目標回数に向けて練習し、発表会では最高の記録を出したことは、大変心に残る良い思い出となったようです。また、「6年生がリーダーとして、みんなを引っ張ってくれたこと。ありがとうございました。」と、感想を言っていました。来年も子どもたちの心の成長につながるなかよしデーを行っていきます。

